



## 2026年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年7月11日

上場会社名 エコートレーディング株式会社

上場取引所 東

コード番号 7427 URL <http://www.echotd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理・システム本部長 (氏名) 小野 善治

TEL 06-6396-8250

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年2月期第1四半期の連結業績(2025年3月1日～2025年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第1四半期	26,508	0.8	206	35.6	207	36.2	131	37.7
2025年2月期第1四半期	26,734	0.4	320	29.5	325	30.2	211	36.1

(注) 包括利益 2026年2月期第1四半期 164百万円 ( 18.8%) 2025年2月期第1四半期 202百万円 ( 43.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第1四半期	21.78	
2025年2月期第1四半期	35.24	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期第1四半期	41,776	11,553	27.6
2025年2月期	34,065	11,479	33.6

(参考) 自己資本 2026年2月期第1四半期 11,533百万円 2025年2月期 11,460百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期		15.00		15.00	30.00
2026年2月期					
2026年2月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,800	6.4	730	13.8	735	13.7	490	30.8	81.18
通期	114,000	7.2	1,450	6.7	1,459	6.6	973	2.8	161.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年2月期1Q	6,075,546 株	2025年2月期	6,075,546 株
期末自己株式数	2026年2月期1Q	39,965 株	2025年2月期	39,485 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2026年2月期1Q	6,035,738 株	2025年2月期1Q	5,988,348 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が進むなど各種政策の効果もあって、緩やかな回復の動きが見られました。しかしながら、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクや金融資本市場の変動による景気への影響、継続した物価上昇が消費者心理に与える影響など今後の動向に十分注意する必要があります。先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ペット業界におきましては、健康意識の向上による高付加価値商材の伸長や価格改定等により、継続的な市場成長を果たしておりますが、犬の飼育頭数減少や様々な物価上昇に伴う生活者の節約意識の高まり、人件費・原材料費・物流費などのコストの増加により、ペット市場を取り巻く経営環境は依然として厳しい環境が続いており、既存の製品やカテゴリーにおける着実な利益獲得と共に、新たな成長戦略の構築が必要になっております。

当連結会計年度は現中期経営計画の最終事業年度であるとともに、2027年2月期から始まる次期中期経営計画の実現に向けた変革期とし、「選択」と「集中」をキーワードに当社グループにおける事業セグメントから日々の業務に至るまで、徹底的なローコストオペレーションを目的に見直しを行っております。

また、人的資本経営の一環として人材育成を目的とする社員への更なる投資を継続するとともに、新たな取り組みとしては、サステナビリティ活動の強化に向けて推進部会を設置し、社員ひとりひとりが参加する活動を開始いたしました。

成長戦略としては、デジタル化社会での経営戦略として「CED (Communication, Education/Entertainment, Design)」をコンセプトにおいた事業展開を更に推し進めることで他社との違いを明確にし、世界に発信できるマーケティング・デザイン・カンパニーとして、あらゆる角度からお客様をサポートしてまいりました。

ペットフード・ペット用品の卸売事業につきましては、単品管理の徹底による安定した利益の創出とともに、市場創造としては、飼育者の新習慣による市場の拡大を目的に様々な企画・提案活動を行っております。

イベント事業につきましては、『みんな大好き!! ペット王国2025』を2025年5月3日から4日にかけて開催いたしました。ペットとの生活の素晴らしさや、ペットと暮らす効用を実感・体験出来る『人とペットのふれあいの場』を提供するイベントとして本年も多くの生活者様にご来場頂いております。本年は新たな試みとしてペット目線での気づきを体験するコンテンツ「ペットのきもち研究所」を実施し、体験した生活者の方からは高評価を頂きました。

一方、ペッツバリュー株式会社では、店舗開発事業におけるサービスレベルを向上させることに注力したものの、契約形態の一部変更等により管理店舗数は213店舗となっております。また、商品開発部では既存商品の拡販に努めるとともに、「あ!これいいね」をコンセプトに生活者に支持される価値ある商品開発を継続しております。

株式会社I&Iでは、お客様へのプロモーション戦略の強化並びに新たなチャネル開拓へ注力し、卸売事業として商品に様々な価値を付け、お客様の心を惹きつける販売促進企画に注力いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、ペットフード及びペット用品の販売単価の下落や不採算取引の解消等により265億8百万円（前年同期比0.8%減）となりました。また、継続的な売上・利益成長を見据え、インフラ構築としての物流センター並びに各種設備への投資、人的資本経営の実践による社員のエンゲージメント向上や次世代を担う多様な人財の確保などを行った結果、営業利益は2億6百万円（前年同期比35.6%減）となりました。

経常利益は2億7百万円（前年同期比36.2%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億3千1百万円（前年同期比37.7%減）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ77億1千1百万円増加し、417億7千6百万円となりました。これは、主に現金及び預金が33億7千9百万円、受取手形及び売掛金が35億1千2百万円、商品が7億9千7百万円それぞれ増加したことによるものであります。

受取手形及び売掛金が増加した要因は、主に当第1四半期連結会計期間末が金融機関の休日であることに伴い、当該日に銀行振込で回収予定の売掛金の回収が、一部翌月に繰延べられたことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ76億3千7百万円増加し、302億2千3百万円となりました。これは、主に未払法人税等が1億7千2百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が64億1千2百万円、短期借入金が6億円、未払金が6億3千5百万円それぞれ増加したことによるものであります。

支払手形及び買掛金が増加した要因は、主に当第1四半期連結会計期間末が金融機関の休日であることに伴い、

当該日に銀行振込で支払予定の買掛金の支払いが、一部翌月に繰延べられたことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7千3百万円増加し、115億5千3百万円となりました。これは、主に利益剰余金が4千万円、その他有価証券評価差額金が3千2百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年4月11日付「2025年2月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、今後の業績の動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,221,255	7,600,668
受取手形及び売掛金	21,821,703	25,334,039
商品	3,286,631	4,084,111
貯蔵品	8,007	7,936
未収入金	2,557,224	2,458,460
その他	112,349	108,972
貸倒引当金	△16,821	△17,886
流動資産合計	31,990,350	39,576,302
固定資産		
有形固定資産	961,984	973,182
無形固定資産	133,934	198,061
投資その他の資産	979,166	1,028,962
固定資産合計	2,075,086	2,200,207
資産合計	34,065,436	41,776,510
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,101,321	21,513,953
短期借入金	3,250,000	3,850,000
未払金	3,139,493	3,774,528
未払法人税等	286,006	113,634
賞与引当金	131,499	218,210
役員賞与引当金	42,500	42,500
その他	255,566	320,697
流動負債合計	22,206,388	29,833,523
固定負債		
その他	379,455	389,750
固定負債合計	379,455	389,750
負債合計	22,585,843	30,223,274
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,012,726	2,012,726
資本剰余金	1,977,314	1,977,314
利益剰余金	7,247,096	7,287,991
自己株式	△45,384	△45,384
株主資本合計	11,191,752	11,232,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	268,916	301,121
その他の包括利益累計額合計	268,916	301,121
非支配株主持分	18,922	19,466
純資産合計	11,479,592	11,553,235
負債純資産合計	34,065,436	41,776,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
売上高	26,734,561	26,508,424
売上原価	23,754,089	23,612,651
売上総利益	2,980,472	2,895,773
販売費及び一般管理費	2,660,283	2,689,665
営業利益	320,188	206,107
営業外収益		
受取利息	375	397
受取配当金	4,526	5,214
業務受託料	5,731	7,179
その他	3,751	1,753
営業外収益合計	14,385	14,545
営業外費用		
支払利息	5,847	10,636
その他	3,229	2,378
営業外費用合計	9,076	13,015
経常利益	325,496	207,637
特別損失		
固定資産除却損	919	—
特別損失合計	919	—
税金等調整前四半期純利益	324,577	207,637
法人税、住民税及び事業税	81,002	97,985
法人税等調整額	32,933	△22,326
法人税等合計	113,935	75,658
四半期純利益	210,641	131,979
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△379	543
親会社株主に帰属する四半期純利益	211,021	131,435

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
四半期純利益	210,641	131,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,353	32,205
その他の包括利益合計	△8,353	32,205
四半期包括利益	202,288	164,184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	202,668	163,640
非支配株主に係る四半期包括利益	△379	543

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2024年3月1日 至2024年5月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自2025年3月1日 至2025年5月31日)

当社グループは、ペット関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	18,458千円	23,093千円